

あがりめさがりめ

いまきみち 作



福音館書店 1992年 600円

赤ちゃんの好きな「あがりめさがりめ」「いないいないばあ」の絵本です。男の子が「あがりめ」「さがりめ」「ぐるりとまわって」と遊んでいると、なんと本物の猫になってしまいました。女の子が「いない いなーい ばー」と遊んでいると…。はっきりとした明るい色彩で、描かれています。子どもと一緒に楽しめる絵本です。

いないいないばあ

松谷みよ子 文

瀬川康男 画



童心社 1981年(初版1967年) 700円

猫や熊、ねずみが「いないいないばあ」をします。顔をかくして「いないいない…」でページをめくると「ばあ」と顔があらわれます。地味な色彩で描かれています。背景の白さの中で、いきいきとした表情が浮かびあがります。「松谷みよ子あかちゃんのほん」シリーズは「いいおかお」「もしもしおでんわ」などがあります。

いぬ

ジョン・バーニンガム 作

谷川俊太郎 訳



富山房 1976年 600円

ぼくは、一日だけ犬の世話をします。犬は、猫のごはんを食べたり、ぼくをなめたり、おとうさんのくつをくわえてかけたしたりと、困ったことばかりします。でもぼくはずっと犬と一緒にいたいと思います。犬が大好きな男の子の様子が伝わってきます。淡いあたたかな色彩で描かれた小さな絵本です。子どもの日常生活を描いた「バーニンガムのちいさいえほん」シリーズは「ゆき」「もうふ」など全8冊です。